

9月オンライン近況報告会+飲み会



佐藤副学長

はじめに、中央大学副学長（研究・社会連携、広報担当）の佐藤信行先生から、多摩キャンパスに誕生した新校舎などを中心に中央大学の近況を映像でご紹介いただきました。

質実剛健をモットーとしてきた中央大学も、おしゃれな大学に変身しつつあることが伝わってくる画面でした。女子学生の数もますます増えているようです。

その後、参加者お一人お一人から近況を報告していただきながらのオンライン飲み会を開催いたしました（前頁の写真参照）。オンライン開催となり、普段はなかなか参加が難しい遠方の会員の方にも出席していただくことができました。

（藤野美都子）

オンライン参加がうまくいかない場合のサポート

イベント当日は、会員の小川有希子さんがZOOMのホストとして皆さんの入室に対応いたします。1月イベントは、ハガキの出欠を取りません。以前参加された方には、自動的に小川さんからメールで参加URLなどを送っていただけます（入力しなくて済みます）。もちろん参加する、しないは自由です。

今回初めて参加を予定される方は、1月7日頃までに、o.yukiko.0017@gmail.com（小川有希子）までご一報ください。技術面でのサポートもしますので、ご遠慮なくお問い合わせください。

事務局・針谷のアドレスへの連絡も歓迎です。jun_softball@yahoo.co.jp

女性白門会入会のご案内

下記担当者（幹事長）まで、電話かFAXでお問い合わせの上、またはホームページ上から入会申込書をダウンロードして、お申し込みください。

編集工房 球
針谷順子

TEL / FAX 03-3205-6315

* FAX 番号が変わりました。

◆年会費 4000円

事務局より

皆様のご協力をおもちゃして、総会は書面により成立しました。返信のあったハガキは、すべて議案に「賛成」でした。

また、残念ながら新春歌舞伎鑑賞会・新年会は中止です。

なお、当日のご相談は、以下にお願いいたします。

090-6652-5783（小川さん携帯）

090-1817-7095（針谷携帯）

女性白門会のグループLINEでも対応可能です。

ハイブリッドを含めて、オンラインは、まだまだ続くこととなると思います。

ZOOMは、慣れれば簡単なソフトです。不安をお持ちの方には、丁寧にサポートいたしますので、ぜひこの機会に、参加をお願いいたします。

（文責 針谷順子）

中央大学女性白門会ニューズレター

2021年暮号（2021年12月25日発行）

女性白門会

会長ご挨拶と今後の予定



植野会長

新型コロナウイルスに悩まされて2年弱に及びますが、早くも2021年が終わろうとしています。

女性白門会では、本年3月14日には川津幸子先生をお招きしてオンライン料理教室と飲み会、9月5日には中央大学副学長佐藤信行教授から中央大学の現状をお話しいただいてから、

オンライン飲み会、11月には書面総会、11月20日には女子学生応援セミナー（ウイングの会）を、ハイブリッドで行いました。それぞれの詳細は次頁以降に報告があります。

着実にオンラインを活用しながら活動を進めています。アクセスの難しい方には大変申し訳なく思いますが、しばらくはこの方式で活動していきたいと思っています。

また11月21日はホームカミングデーでした。女性白門会からは私とそして佐藤愛子氏（48会の役員もしていらっしゃる関係で）が実行委員となり、初のオンラインでの配信に力を尽くしました。女性白門会では支部紹介のところに写真や説明を入れました。

さて、恒例の歌舞伎と新年会は、オミクロン株なるものが登場して先行きが不透明なため、

中止といたします。

それに変えて、来年1月10日の3時からオンラインで中島康予中央大学法学部教授（元法学部長）から、大学が取り組んでいるダイバーシティのあり方についてお話をうかがい、その後には新年会を行います。参加者は、飲み物などをご用意ください。URL、QRコードを別面に掲載しますので、お気軽にご参加ください。

なおこのイベントに関してはハガキでの出欠はとりません。当日開始時間の10分ほど前から、入室できます。

初めて、オンライン参加を希望される方は、イベントページにあるアドレスにメールいただければ登録いたします。すでに参加していただいた方には、自動的にメールが送られます。

また3月13日（日）2時から昨年と同じくオンライン料理教室を行います。開催日が近づきましたらハガキにて、詳細をお知らせします。

なお、私は会長職を2008年から務めてきました。しかし、役員会副会長職との兼務は過酷です。さらに、少し若い方達で女性白門会の体制を組むのが良いというふうにも思います。次回の総会にて新体制の方向性をお示しできるようにしたいと考えています。

皆様のご健勝をお祈りし、良いお年をお迎えになりますことをお祈りしております。

（会長・支部長 植野妙実子〈中央大学名誉教授〉）

中島康予先生から



中島康予先生

2017年に公表した中央大学ダイバーシティ宣言が掲げた目標を推進するために、2020年4月にダイバーシティセンターが設置されました。

新型コロナウイルスの感染が拡大するなかでのスタートとなった2年間の活動をとらえてきたことなどについてご報告いたします。(中央大学法学部教授)

以下、当日のミーティング情報です。

★テーマ 中央大学におけるダイバーシティ推進

★日時 2022年1月10日 15時～

● ZOOM ミーティングに参加する

<https://zoom.us/j/96602819802?pwd=ZU5WNnIyeTEydHlETTBjNW82WWlhUT09>

ミーティング ID: 966 0281 9802

パスコード: 930440

※添付のQRコードからも参加いただけます。

※ Google Chrome と Mozilla Firefox では、ブラウザからミーティングに参加することも可能です。

参加に使用するデバイス(携帯電話、PC、タブレットなど)に ZOOM アプリをインストールしてください。



検索窓に「ZOOM」と入れると、ダウンロードできます。ZOOMアプリが入っていれば、簡単に参加できます。

本年3月オンライン料理教室

コロナ禍の中、2020年3月14日にオンライン料理教室を開催した。昨年のオンラインでの女子学生キャリア支援のセミナーが成功したことを受けて、会員のために何かできないかと考え、オンライン料理教室の開催に思い至った。長引く巣ごもり生活の中で、「ご飯を何にするか考えるのが面倒」という、女性達の声に応えたいと思った。

講師に、簡単で素早い、おいしい料理の研究者、川津幸子先生をお迎えし、また元NHK番組プロデューサー(現在はフリーで「すくすく子育て」担当)の堤桂子さんに撮影を担当していただき、配信した。



川津幸子先生

実は川津先生、堤さんは会長である私の家のすぐ近くに住んでいて打ち合わせも簡単にできた。当日は、まぐろとアボカドのポキなど、3品どれも簡単にでき、栄養たっぷりの料理を教えてくださいました。またおいしい料理を作るコツも。料理を作った後、川津先生の編集者時代のお話などをうかがった。おいしいものをみんなに食べていただきたい、という優しい広い心のお話に感動した。

オンラインでやってみて新たな発見があった。あまり総会・懇親会等に参加したことのない、遠方の会員が参加されたことである。コロナが終息しても、オンラインと対面のハイブリッドとする必要性を感じた次第である。

料理教室は好評で、2022年も3月開催を予定している。(植野妙実子)

WINGの会をハイブリッドで開催

女性白門会では中央大学キャリアセンターと共催で、女子学生応援セミナーを毎年行っているが、今年も11月20日(土)に第27回ウイングの会を開催した。多摩キャンパスに新設された「Forest Gateway Chuo」の会場とオンラインの参加者を結び、ハイブリッド形式で実施。ウイングの会は「女性白門会」が1980年代に発足させた、女子学生就職支援のための会である。

セミナーは、女性白門会幹事で法学部教授の中島康予先生の開会の挨拶で始まった。第一部では、外資系企業などの勤務経験をもち、現在は社保労務士事務所代表を務める佐佐木由美子さん(中央大学大学院戦略経営研究科修了)による「人生100年時代のワークスタイル～自分らしい生き方を考えよう」と題した講演が行われた。佐佐木さんは冒頭で、平均寿命の伸びに伴う「人生の長期化」と「ITの進化」、「グローバル化の進展」の3点を挙げ、人生の長期化により「一生、ひとつの仕事が続けるのは現実的ではない」ことを指摘。先輩にあたる働く女性たちは「新たな課題とし



パネルディスカッション会場の様子

て、シニアの働き方について真剣に悩み始めている」と論を展開した。

第二部は、パネルディスカッション「今、知りたい! 就活のリアル～就活経験者が語る本音の60分～」が、松岡亜希子さん(キャリアセンター)のファシリテートのもとで行われた。パネリストは、厚生労働省一般職内定の文学部の水谷彩さん、三井住友銀行内定の法学部の守屋美聖さん、ハウス食品内定の経済学部の本田まどかさんの3名。就活生からの質問が最も多いテーマが取り上げられ、まさに「今知りたい! 就活のリアル」な話が満載の1時間であった。

女性白門会は、これからも女子学生の就職支援を続けていきたいと考えている。

(五十嵐星汝・植野妙実子)



楽しいオンライン飲み会